

(別記様式第 5 号)

「青果物グローバル産地緊急対策事業」事業評価票

評価担当部局：関東農政局

| 取組名 | 事業実施主体 | 事業内容 | 事業費（決算額） | 総合評価 | A 計画以上の成果 B：計画とおりの成果 C：計画とおりの成果未満 |
|---|----------|--|---------------------------------|------|---|
| I グローバル産地の形成支援事業 | 株式会社日本農業 | ・栽培技術の導入・実証_ 高密度生産体制の確立 ・最適輸送技術の導入・実証_輸送効率の改善 ・最適輸送技術の導入・実証_鮮度保持技術の実証 | 1,259,004 円 (うち国費 729,361 円) | 総合所見 | 事業を契機にりんごの高密度植栽 培や輸出に関心を持つ生産者との つながりができ、成果目標を大幅に 上回る達成率となった。 |
| 評価観点ごとの所見 | | | | | |
| a 成果目標が達成されているか | | | | | |
| 輸出額に係る目標の達成率が 1,850%、輸出量に係る目標の達成率が 1,497%と事業申請時に設定した成果目標を大幅に上回る達成状況となった。 | | | | | |
| b 計画に即した取り組みが行われたか | | | | | |
| 計画に即した取組が行われた。 | | | | | |
| c 予算の執行が適正に行われたか。また、予算に見合った成果が出たか | | | | | |
| 予算の執行は適正に行われた。また、事業費 1,259 千円（国庫補助金額 729 千円）に対し、事業実施前から成果目標年度の輸出額の増加が 5 億円以上と、計画以上の成果が出た。 | | | | | |

- 1 事業内容欄は事業実施状況報告書に準ずる。
- 2 総合評価欄には、評価観点ごとの所見欄を踏まえて、A、B、Cのいずれかに○をつける。
- 3 総合所見欄には取組全体について総合的な所見を記載する。
- 4 評価観点ごとの所見欄には、a、b、cそれぞれの観点から所見を記載する。